

旭川聾学校 文化祭!!

北海道教育の日である11月1日に本校では文化祭を行いました。保護者の皆様や地域の皆様、卒業生の皆様や聾学校に関心のある皆様などが見に来てくれました。立ち見の方も多くおり、大盛況の文化祭となりました。御来校いただいた皆様、子どもたちが頑張っている姿を見ていただいて、本当にありがとうございました。



（小1）はじめのことば

小1の「はじめのことば」は、かわいくて、しっかりと伝えようとする話しぶりで、セリフの多さに驚いたお客様もいたことでしょう。すらすらと戸惑うことなく発表する様子から、たくさん練習したことがわかり立派でした。

幼稚部の「ももたろう」は、子どもたちの特性をうまく生かして、様々な工夫がされているなと思いました。鬼と戦う場面では、犬や猿、キジやももたろうとのやりとりがかわいくて思わず笑ってしまいました。1人1人の成長を感じることができた劇になりました。



（幼）ももたろう

小学部の劇は、本日の舞台が一番上手でした。セリフの言い回しの工夫、ゆっくり話して伝えようとする様子、そして、なめらかな展開でとても見ていてわかりやすかったです。練習の成果が出たと思います。



（小）3匹のかわいいオオカミ

中学部の発表では、来賓席にいたお二人から、「良いものを見せてもらった。」「感動した。」と言っていました。



（中）よさこいソーラン

伝統の「よさこいソーラン」でしたが、中3の2人の「最後の文化祭を最高のものにしよう!」という熱い思いが伝わってくる内容でした。よさこいの前に行った寸劇も完成度が高く、きちんと笑いを取るツボまで押さえていました。そして、最後のよさこいソーランは、まさに迫力の演舞でした。今朝、早く学校に来て中学生3人が練習していたのも気持ちが込もっていたからです。発表が終わったら、「中3は受験勉強に集中すること。」また、一緒に取り組んだ1年生へ、「来年の文化祭に思いを引き継いでほしいこと。」がメッセージとして盛り込まれており、中学生らしい発表になりました。

中3が担当した「おわりのことば」も素晴らしいかったです。その場で、幼稚部や小学部の劇を見た感想を考え、ことばを紡いで上手に褒めてくれました。



おわりのことば

それぞれの発表は、とても素晴らしく、子どもたちのいいところを見ていただけたと思います。それにも増して「さすがだな。」と思ったことがありました。中学生の立ち居振る舞いです。中学生の3名は、自分の発表以外に、袖でスポットライトを受けて順番にプログラムを読み上げる係もしていました。幕の袖で音を立てないようにそっとマイクを準備し、袖から出て礼をしてプログラムを読み上げて紹介する。そうしたら後ろを回って前の方にある自分の席に戻り、背筋を伸ばして他の発表を見ていました。走るときもドタドタとは音を立てず、素早く静かにサッと戻る様子は素晴らしいなと思いました。また、物の扱いが丁寧でマイク等を素早く静かに置いたりする様子に感動を覚えました。さりげなくやっているこれらの立ち居振る舞いは、簡単にはできないことではないかと思うからです。特に聞こえないと音に鈍感になり、階段を上るときなどに無意識ではありますがドタドタと音を立ててしまうお子さんが多くいます。これは、意識しないとできないことだからです。

本校の中学生は3名しかいませんが、着実に歴史と伝統を引き継いでくれていると嬉しく思いました。実り多い文化祭になりました。

御 挨拶

保護者の皆様、御家族の皆様、地域の皆様、本校に関心をもってくださっている皆様、旭川聾学校の文化祭へようこそ！

子どもたちは、学習の成果を積み上げ、皆さんに見ていただくために一生懸命練習してきました。

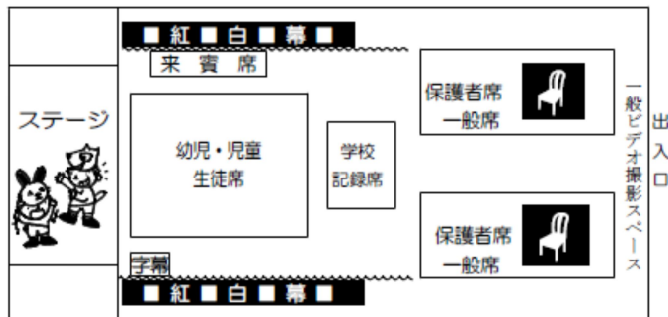
幼稚園のかわいらしい劇や踊り、小学部の小道具作りや役作りに励んだ思いのこもった劇、中学部伝統のよさこいソーランと見どころ満載の文化祭です。今年も子どもたちは文化祭をより良いものにしようと全力で練習に励んでいます。ぜひ御来場の上、子どもたちに温かい声援を送っていただきますよう、よろしくお願いいたします。

北海道旭川聾学校長 門真 義弘

information

■ 2階廊下に作品を展示しておりますので御自由に御覧ください。
※文化祭開始時間（9：15）以降は幼児児童生徒玄関を施錠しますので、職員用玄関から入っていただきますよう御協力をお願いします。

【会場図】



令和7年度旭川聾学校

文化祭

令和7年 11月1日(土)

9:15 ~ 11:20



イラストイメージ：
中学部生徒

文化祭テーマ

「笑顔輝け！！

旭聾 青春 festival」



～プログラム～

1 はじめの ことば

小学部1年生

文化祭のトップを飾るのは、小学部1年生の二人です。

今日のこの日まで、大勢のお客様の前で挨拶ができるように、一生懸命練習してきました。笑顔いっぱい輝かせて挨拶をしますので、どうぞ温かい声援をお願いします！

2 劇「ももたろう」

幼稚園



ある日、おばあさんが川で洗濯をしていると...大きな桃がどんぶらこどんぶらこと流れてきました。桃を切ってみると、中から可愛い男の子が！桃から生まれたももたろうは、おじいさんとおばあさんに大切に育てられ、やがて仲間たちと一緒に鬼ヶ島へ出発します。

はたして桃太郎たちは鬼と仲良くなれるのでしょうか...？6人の可愛い子どもたちが元気にいっぱい演じます。どうぞ最後までお楽しみください！

3 劇「3びきのかわいいおおかみ」

小学部

「3びきのこぶた」の物語から20年後のおオオカミたちのお話。

すっかりおとなになり、大人になったオオカミたちは新しい家を作ってよう旅立ちます。行く先々で出会う動物たち、そして、忍び寄る3びきのひつじ...

次々にくり出されるひつじたちの猛追に、オオカミたちは知恵をしぼります。オオカミたちは無事に立派な家を建てられるのでしょうか！

小学部12名、精一杯演じます。子どもたちの頑張りに御注目ください。

休 憩

学 校 長 あ い さ つ

4 表現「YOSAKOIソーラン」

中学部

今年の中学部は、新たに1年生を加えた3人で、伝統のYOSAKOIソーランを披露します。「過去3年間で最高の出来を」という目標に向かって、話し合いや練習を重ねてきました。また、YOSAKOIの前には、毎年恒例の寸劇を披露します。自分たちがやりたいことを全て詰め込んだ分、せりふや動きを覚えるだけでも精一杯でしたが、果たして本番はうまくできるのか...？

是非3人の練習の成果をご覧ください。拍手や手拍子などの会場からの後押しをお願いします！



5 おわりの ことば

中学部3年生

文化祭を締めくくる最後の演目を今年も中学部3年生が担当します。10回以上積み重ねてきた、この旭川聾学校での文化祭について、普段は気持ちを内に秘める2人が、熱い思いを本番の舞台上で皆さんにぶつけます。御期待ください。

